PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-185631

(43)Date of publication of application: 28.06.2002

(51)Int.CI.

H04M 11/00

HO4Q

(21)Application number: 2000-379667

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing:

14.12.2000

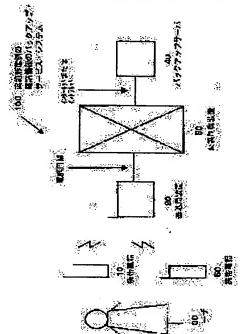
(72)Inventor: FURUHASHI HARUMI

(54) BACKUP SERVICE SYSTEM FOR TELEPHONE DIRECTORY INFORMATION, AND METHOD FOR EXECUTING BACKUP SERVICE OF TELEPHONE DIRECTORY INFORMATION

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a system for performing the backup service of telephone directory information.

SOLUTION: This system 100 which performs the backup service of telephone directory information for the users of portable telephones 10 and 50 having a function for transmitting and receiving telephone directory information, is provided with an exchange controller 30 for transmitting/receiving a user identification code and a password and the telephone directory information of the user through a base station device 20 from the portable telephone and a backup server 40 for storing the telephone directory information and the password in a storage device by user identification codes according to the instruction of the exchange controller through the Internet or Intranet and reading them from the storage device. In the system, the exchange controller reads the telephone directory information from the backup server, and transfers it to the portable telephone based on the



transfer command of the telephone directory information transmitted with the user identification code and the password from the portable telephone.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

28.11.2001

[Date of sending the examiner's decision of

04.08.2004

rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration] [Date of final disposal for application]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-185631 (P2002-185631A)

(43)公開日 平成14年6月28日(2002.6.28)

(51) Int.Cl.7		識別記号		F I				テーマコート*(参考)
H 0 4 M	-	302		H0	4 M 11/00		302	5K015
	1/274				1/274			5K024
	1/725				1/725			5K027
	3/42				3/42		E	5K036
	3/44				3/44			5K067
			審査請求	有	請求項の数6	OL	(全 6 頁)	最終頁に続く

(21)出願番号

特顏2000-379667(P2000-379667)

(22)出顧日

平成12年12月14日(2000.12.14)

(71)出顧人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 古橘 春美

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株

式会社内

(74)代理人 100096231

弁理士 稲垣 清

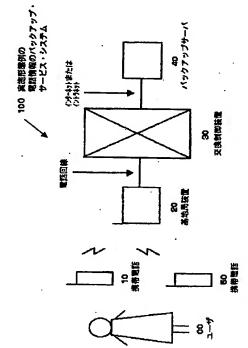
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 電話帳情報のパックアップサービス・システム及び電話帳情報のパックアップサービスの実施方法

(57)【 要約】

【 課題】 電話帳情報のバックアップサービスを行うシステムを提供する。

【解決手段】 本システム100は、電話帳情報を送信し、かつ受信する機能を有する携帯電話10、50の利用者に対して電話帳情報のバックアップサービスを行うシステムである。本システムは、基地局装置20を介して携帯電話との間でユーザ識別コード及びパスワードと共に利用者の電話帳情報を授受する交換制御装置30と、インターネットまたはイントラネットを介した交換制御装置の指令に従ってユーザ識別コード別に電話帳情報及びパスワードを記憶装置に記憶させ、記憶装置から読み出すバックアップサーバ40とを備えている。本システムは、携帯電話からユーザ識別コード及びパスワードと共に送信された電話帳情報の転送指令に基づき、交換制御装置がバックアップサーバから電話帳情報を読み出し、携帯電話に転送する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 電話帳情報を送信し、かつ受信する機能 を有する携帯電話の利用者に対して電話帳情報のバック アップサービスを行うシステムであって、

基地局装置を介して携帯電話との間でユーザ識別コード 及びパスワードと共に利用者の電話帳情報を授受する交 換制御装置と、

ユーザ識別コード 別に利用者の電話帳情報及びパスワー ドを記憶する記憶装置を備え、インターネットまたはイ ントラネットを介した交換制御装置の指令に従ってユー 10 ザ識別コード 別に電話帳情報及びパスワードを記憶装置 に記憶させ、記憶装置から読み出すバックアップサーバ とを備え、携帯電話からユーザ識別コード及びパスワー ドと共に送信された電話帳情報の転送指令に基づき、交 換制御装置がバックアップサーバから 電話帳情報を読み 出し、携帯電話に転送することを特徴とする電話帳情報 のバックアップサービス・システム。

【請求項2】 交換制御装置は、携帯電話から電話帳情 報の転送指令を受信したとき、携帯電話から送信された ユーザ識別コード及びパスワードと、バックアップサー バに記憶されている利用者のユーザ識別コード 及びパス ワードとを比較、対照し、一致しているときには、バッ クアップサーバから利用者の電話帳情報を読み出し、利 用者の携帯電話に転送することを特徴とする請求項1に 記載の電話帳情報のバックアップサービス・システム。 【請求項3】 利用者が携帯電話に電話帳情報を登録す る際には、電話帳情報が基地局装置を介して携帯電話か ら交換制御装置に自動的に送信され、バックアップサー バに登録されることを特徴とする請求項1 又は2 に記載 の電話帳情報のバックアップサービス・システム。 【請求項4】 電話帳情報を送信し、かつ受信する機能 を有する携帯電話の利用者に対して電話帳情報のバック アップサービスを実施する方法であって、

基地局装置を介して利用者が携帯電話から 電話帳情報を ユーザ識別コード 及びパスワードと共に交換制御装置に 送信するステップと、

交換制御装置がユーザ識別コード別に電話帳情報及びパ スワードをバックアップサーバに登録するステップと、 利用者が電話帳情報の転送指令をユーザ識別コード及び パスワードと共に交換制御装置に基地局装置を介して送 40 信するステップと、

交換制御装置が、電話帳情報の転送指令を受信し、か つ、利用者から受信したユーザ識別コード 及びパスワー ドと、バックアップサーバに記憶されているユーザ識別 コード及びパスワードとが一致するときには、バックア ップサーバから電話帳情報を読み出し、利用者の携帯電 話に転送するステップとを有することを特徴とする電話 帳情報のバックアップサービスの実施方法。

【請求項5】 ユーザ識別コードが携帯電話に登録され ていて、利用者が携帯電話から電話帳情報の転送指令を 50 送信するとき、ユーザ識別コードが電話帳情報の転送指 令と共に自動的に送信されるよう にしたことを特徴とす る請求項4 に記載の電話帳情報のバックアップサービス の実施方法。

【請求項6】 利用者が携帯電話に電話帳情報を登録す る際には、電話帳情報が基地局装置を介して携帯電話か ら交換制御装置に自動的に送信され、バックアップサー バに登録されることを特徴とする請求項4から5のいず れか1 項に記載の電話帳情報のバックアップサービスの 実施方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【 発明の属する技術分野】本発明は、携帯電話の利用者 にとって便利な電話帳情報のバックアップサービス・シ ステム及び電話帳情報のバックアップサービス・システ ムを使って電話帳情報のバックアップサービスを実施す る方法に関するものである。

[0002]

【従来の技術】携帯電話の利用者は、通常、通話先或い はメール先となる人達の電話番号及びメールアドレス、 特に頻繁に通話或いはメールする人達の電話番号及びメ ・一ルアドレスを携帯電話のメモリに記憶させている。更 には、住所も合わせて記憶させている人も多い。そし て、通話するときには、メモリから電話番号を読み出 し、必要とあれば順次表示面をスクロールして通話した い人の電話番号を読み出している。メールするときに は、電話番号に代えてメールアドレスを呼び出してい る。本明細書では、以上のような電話の通話先の電話番 号、メールの送信先のメールアドレス、住所等の情報を 総称して電話帳情報と言う。更に、電話帳情報は、電話 帳ダイヤルや短縮ダイヤル等で使用する氏名や電話番号 も含む。ところで、使用している携帯電話が、故障した り、旧式化したりして、新しい携帯電話等に買い替えた ときには、携帯電話の利用者は、古い携帯電話に記憶さ せていた電話帳情報を特殊な装置や方法によって新しい 携帯電話のメモリにコピーしている。

[0003]

【 発明が解決しようとする課題】しかし、古い携帯電話 に記憶させていた電話帳情報を特殊な装置や方法によっ て新しい携帯電話のメモリにコピーする従来の電話帳情 報のコピー方法には、以下のような不便、或いは問題が あった。第1には、上述した従来の電話帳情報のコピー 方法を使って電話帳情報をコピーすることは、携帯電話 の機能及び操作方法に詳しい人には容易なことかも知れ ないが、携帯電話に詳しくない一般的な利用者にはこれ は容易なことではない。従って、一般的な利用者は、通 常、新しい携帯電話に電話帳情報を改めて登録してい る。第2には、現在使っている携帯電話から電話帳情報 を読み出すことができないと、電話帳情報を新しい携帯 電話にコピーすることができないことである。従って、

現在使っている携帯電話が故障して動作しないとき、或いは携帯電話を紛失したときには、使っていた携帯電話のメモリに登録されている電話帳情報を読み出すことができないので、新しい携帯電話にコピーすることができず、利用者は電話帳情報を改めて手動で入力しなければならないという不便がある。

【 0004】そこで、今まで使っていた携帯電話に登録されている電話帳情報のコピー方法であって、携帯電話の機能、操作に余り詳しくない一般の利用者でも簡便に利用できるコピー方法の開発が望まれている。本発明の 10目的は、以上の問題を解決する電話帳情報バックアップサービスを行うシステム、及びサービスの実施方法を提供することである。

[0005]

【 課題を解決するための手段】上記目的を達成するため に、本発明に係る電話帳情報のバックアップサービス・ システムは、電話帳情報を送信し、かつ受信する機能を 有する携帯電話の利用者に対して電話帳情報のバックア ップサービスを行うシステムであって、基地局装置を介 して携帯電話との間でユーザ識別コード及びパスワード と共に利用者の電話帳情報を授受する交換制御装置と、 ユーザ識別コード別に利用者の電話帳情報及びパスワー ドを記憶する記憶装置を備え、インターネットまたはイ ントラネットを介した交換制御装置の指令に従ってユー ザ識別コード 別に電話帳情報及びパスワードを記憶装置 に記憶させ、記憶装置から 読み出すバックアップサーバ とを備え、携帯電話からユーザ識別コード 及びパスワー ドと共に送信された電話帳情報の転送指令に基づき、交 換制御装置がバックアップサーバから電話帳情報を読み 出し、携帯電話に転送することを特徴としている。

【 0006】電話帳情報の流出を防いでセキュリティを確保するために、好適には、交換制御装置は、携帯電話から電話帳情報の転送指令を受信したとき、携帯電話から送信されたユーザ識別コード及びパスワードと、バックアップサーバに記憶されている利用者のユーザ識別コード及びパスワードとを比較、対照し、一致しているときには、バックアップサーバから利用者の電話帳情報を読み出し、利用者の携帯電話に転送する。また、使い勝手を良くするために、利用者が携帯電話に電話帳情報を登録する際には、電話帳情報が基地局装置を介して携帯 40電話から交換制御装置に自動的に送信され、バックアップサーバに登録されるようにしても良い。

【 0007】本発明で、携帯電話とは、携帯電話、PHS、更には携帯電話、PHS等を備えた携帯情報端末を含む移動体通信網で使用する電話機を言う。また、本発明で使用する基地局装置、交換制御装置及びバックアップサーバは、本発明に係る電話帳情報のバックアップサービス・システムに専用のものである必要はなく、携帯電話の通信システムとして従来から使用している基地局装置、交換制御装置及びサーバを使用することができ

る。

【0008】本発明は、携帯電話の利用者が電話帳ダイヤルや短縮ダイヤル等で使用する氏名や電話番号(以下電話帳情報とする)を登録する際に、移動通信キャリアまたはISP(インターネットサービスプロバイダ)が、この電話帳情報を携帯電話から基地局装置及び交換制御装置を介してバックアップサーバに登録することにより、携帯電話が故障したり、または紛失したりして、新たな携帯電話に取り替えたとき、バックアップサーバから新しい携帯電話への電話帳情報のダウンロードを可能にするサービスを提供するものである。本サービスでは、従来のコピー方法のような特殊な装置及び方法を必要とすることなく、簡単な操作でダウンロードできるので、携帯電話の機能、操作方法に詳しくない利用者も利用できる。

【0009】本発明に係る電話帳情報のバックアップサ ービスの実施方法は、電話帳情報を送信し、かつ受信す る機能を有する携帯電話の利用者に対して電話帳情報の バックアップサービスを実施する方法であって、基地局 装置を介して利用者が携帯電話から電話帳情報をユーザ 識別コード 及びパスワードと 共に交換制御装置に送信す るステップと、交換制御装置がユーザ識別コード 別に電 話帳情報及びパスワードをバックアップサーバに登録す るステップと、利用者が電話帳情報の転送指令をユーザ 識別コード 及びパスワードと 共に交換制御装置に送信す るステップと、交換制御装置が、電話帳情報の転送指令 を受信し、かつ、利用者から受信したユーザ識別コード 及びパスワードと、バックアップサーバに記憶されてい るユーザ識別コード及びパスワードとが一致するときに は、バックアップサーバから電話帳情報を読み出し、利 用者の携帯電話に転送するステップとを有することを特 徴としている。

【 0010】ユーザ識別コードが携帯電話に登録されていて、利用者が携帯電話から電話帳情報の転送指令を送信するとき、ユーザ識別コードが電話帳情報の転送指令と共に自動的に送信されるようにしても良い。

[0011]

30

50

【 発明の実施の形態】以下に、添付図面を参照し、実施 形態例を挙げて本発明の実施の形態を具体的かつ詳細に 説明する。

実施形態例

本実施形態例は、本発明に係る電話帳情報のバックアップサービス・システムの実施形態の一例であって、図1は本実施形態例の電話帳情報のバックアップサービス・システムの構成を示すプロック図である。本実施形態例の電話帳情報のバックアップサービス・システム100は、携帯電話10及び50と交信する基地局装置20と、電話回線を介して基地局装置20と接続された交換制御装置30と、インターネットまたはイントラネットを介して交換制御装置30と交信するバックアップサー

バ40とから構成されている。

【 0012】携帯電話10または50は、ユーザ00が使用する携帯電話であって、ユーザ00は、携帯電話10を使用しているが、携帯電話10が故障または紛失した後は、携帯電話50を使用するものとする。携帯電話10または50は、そのメモリに電話帳情報を登録する機能と、ユーザ00が電話帳情報を携帯電話のメモリに登録する際、ユーザ00が希望すれば、ユーザ00のユーザ識別コード及びパスワードと共に、電話帳情報を基地局装置20に送信する機能と、基地局装置20から送 10信される電話帳情報を受信する機能とを有する。

【 0013】基地局装置20は、携帯電話10または50から送信されてくる電話帳情報を受信する機能と、携帯電話10または50から送信された電話帳情報を交換制御装置30に送信する機能と、交換制御装置30から送信された電話帳情報を携帯電話10または50に送信する機能とを有する。

【 0014】交換制御装置30は、基地局装置20からユーザ識別コード及びパスワードと共に送信された電話帳情報を解析し、ユーザ識別コードごとに電話帳情報及 20 びパスワードをバックアップサーバ40に登録する機能と、ユーザ00が送信したパスワードとバックアップサーバ40が記憶しているユーザ00のパスワードとを比較し、一致しなければエラー情報を基地局装置20に送信する機能と、一致した際にはバックアップサーバ40からユーザ00の電話帳情報を取り出して、基地局装置20に送信する機能とを有する。

【 0015】バックアップサーバ40は、ユーザ識別コード別にパスワードと電話帳情報とを記憶する記憶装置を備え、交換制御装置30から送出されたユーザの電話 30帳情報とパスワードとをユーザ識別コード別に記憶装置に記憶する機能と、交換制御装置30からの指示により、記憶装置から電話帳情報を読み出して交換制御装置30に送信する機能とを有する。

【 0016】電話帳情報のバックアップサービスの提供 方法の実施形態例

次に、図1から図3を参照して、上述の実施形態例の電話帳情報のバックアップサービス・システム100を使った、電話帳情報のバックアップサービスの実施方法を説明する。図2は本実施形態例の電話帳情報のバックアップサービスの実施方法のうちバックアップサーバに電話帳情報を登録する登録時の手順を示すフローチャート、及び図3は図2に続いて本実施形態例の電話帳情報のバックアップサービスの実施方法のうちバックアップサーバから電話帳情報を取り出す取り出し時の手順を示すフローチャートである。始めに、図2を参照して、電話帳情報を登録する手順を説明する。ステップS」で、図2に示すように、ユーザ00は、自分の使用中の携帯電話10を使って携帯電話10のメモリに電話帳情報を登録する。ステップS2で、ユーザ00は、携帯電話1

0 に電話帳情報のバックアップ登録を指示する。これにより、携帯電話10は、ユーザ識別コード及びパスワードと共に電話帳情報を基地局装置20に送信する。ユーザ識別コードは、予め携帯電話10に登録しておいても、電話帳情報登録の指示毎にユーザ00に入力させるようにしてもよい。

【0017】ステップS3で、基地局装置20は、携帯電話10からユーザ識別コード及びパスワードと共に電話帳情報を受信し、続いてそれら情報を交換制御装置30に送信する。ステップS4で、交換制御装置30は、基地局装置20から送信されたユーザ識別コード、パスワード及び電話帳情報を解析し、ユーザ識別コード毎に電話帳情報及びパスワードをバックアップサーバ40に登録する。バックアップサーバ40は、ユーザ識別コード別に電話帳情報及びパスワードを記憶する。

【0018】次に、図3を参照して、電話帳情報を取り出す手順を説明する。ステップS 6 で、図3に示すようにして、ユーザ00は、携帯電話10を紛失したか、又は携帯電話10が故障したときには、次に使用する別の携帯電話50に電話帳情報の転送指令(取り出し指令)及びパスワードを入力する。また、ユーザ識別コードもこのとき入力するか、予め携帯電話50に登録していても良い。ステップS 6 で、携帯電話50は、ユーザ識別コード及びパスワードと共に電話帳情報の転送指令を基地局装置20へ送信する。ステップS 7 で、基地局装置20、携帯電話50からユーザ識別コード、パスワード、及び電話帳情報の転送指令を受信し、それらを交換制御装置30に送信する。

【0019】ステップS®で、交換制御装置30は、基地局装置20から受信した情報を解析する。つまり、交換制御装置30は、受信したユーザ識別コード及びパスワードを、予めバックアップサーバ40で記憶されているユーザ識別コード及びパスワードと比較、照合する。バックアップサーバ40がユーザ識別コード及びパスワードを記憶する方法としては、ユーザ00が初めて電話帳情報をバックアップサーバ40に登録しようとする際にパスワードを入力させるか、またはそれ以前に電話帳情報の登録とは独立した手順で行ってもよい。

【0020】この比較でパスワードが不一致となった場合は、ステップS。で、交換制御装置30は、基地局装置20を介して携帯電話50にエラー信号を送信する。パスワードが一致した場合は、ステップS10で、交換制御装置30は、ユーザ識別コードを基に、バックアップサーバ40に対して電話帳情報の読み出しを指示する。ステップS11で、バックアップサーバ40は、交換制御装置30の指示により、ユーザ識別コードに該当する電話帳情報を交換制御装置30に送信し、交換制御装置30は、バックアップサーバ40から受信した電話帳情報を基地局装置20に送信し、基地局装置20は電

7

話帳情報を受信する。ステップS 13で、基地局装置2 0 は、交換制御装置3 0 からの情報を携帯電話5 0 に送信し、携帯電話5 0 は電話帳情報を受信する。ステップS 14で、携帯電話5 0 は、基地局装置2 0 から受信した電話帳情報を自身のメモリに記憶する。

【0021】実施形態例の変形例

上述した実施形態例では、ユーザの指示で電話帳情報をバックアップサーバに登録したが、ユーザの指示がなくても、ユーザが電話帳情報をメモリに登録する度に、登録した電話帳情報を自動的に基地局装置20を介して交 10 換制御装置30に送信し、バックアップサーバ40に登録するようにしてもよい。これにより、ユーザが電話帳情報のバックアップサーバ40への登録をうっかり忘れるということを回避できる。

[0022]

【 発明の効果】本発明によれば、携帯電話から基地局装置及び交換制御装置を介して電話帳情報をバックアップサーバに登録することにより、携帯電話が故障したり、または紛失したりして、新たな携帯電話に取り替えたとき、バックアップサーバから新しい携帯電話への電話帳 20情報のダウンロードを可能にするサービスを実現している。本サービスでは、従来のコピー方法のような特殊な

装置及び方法を必要とすることなく、簡単な操作でダウンロードできるので、携帯電話の機能、操作方法に詳しくない利用者も利用できる。

【図面の簡単な説明】

【 図1 】実施形態例の電話帳情報のバックアップサービス・システムの構成を示すブロック図である。

【 図2 】実施形態例の電話帳情報のバックアップサービスの実施方法のうちバックアップサーバに電話帳情報を登録する登録時の手順を示すフローチャートである。

0 【図3】図2 に続いて本実施形態例の電話帳情報のバックアップサービスの実施方法のうちバックアップサーバから電話帳情報を取り出す取り出し時の手順を示すフローチャートである。

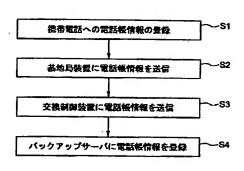
【符号の説明】

100 実施形態例の電話帳情報のバックアップサービス・システム

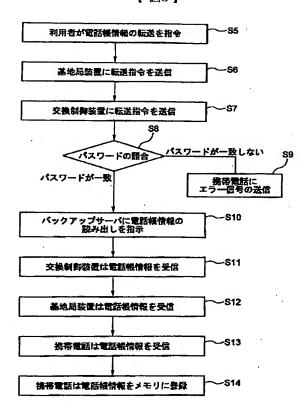
- 00 ユーザ
- 10、50 携帯電話
- 20 基地局装置
- 0 30 交換制御装置
 - 40 バックアップサーバ

【 図1 】

100 実施形態例の 電話団線 サービス・システム (オーオ)または (オーオ)または (オーオ)または (オーオ)または (オーオ)または (オーカ)または (オーカ)また。 (オーカ) (オーカ)また。 (オーカ)また。 (オーカ)また。 (オーカ)また。 (オーカ) 図2】



【 図3 】



フロント ページの続き

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

FΙ

テーマート (参考)

D

H0 4 M 3/493

H0 4 M 3/493

5 K 1 O 1

H0 4 Q 7/38

H0 4 Q 7/04

F ターム (参考) 5K015 AD01 AE05 EA03

5K024 DD01 DD02 GG05

5K027 AA11 FF01 FF22 HH21 HH24

5K036 AA07 DD33 DD39 JJ03 JJ13

5K067 AA34 BB04 DD17 DD57 EE02

EE10 EE16 EE23 FF07 HH17

HH22 HH23 HH24 KK15

5K101 KK16 LL12 MM07 NN01 NN18

NN21